

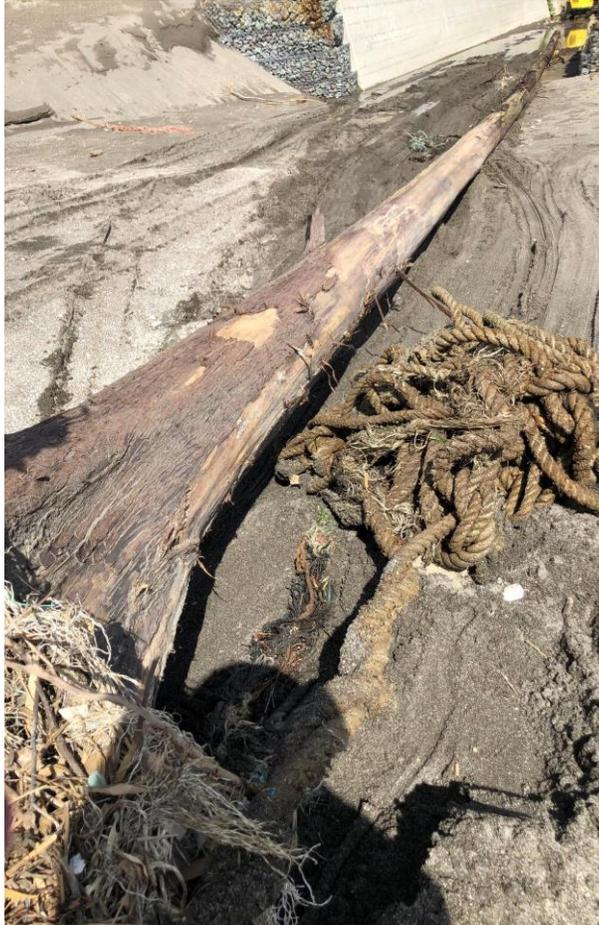
ビーチクリーンを効果的に行う方法の実証確認PART2

令和5年2月13日

令和4年度市民協働事業中間報告会



昨年度の市民協働事業で重機による 清掃を行った小沼海岸



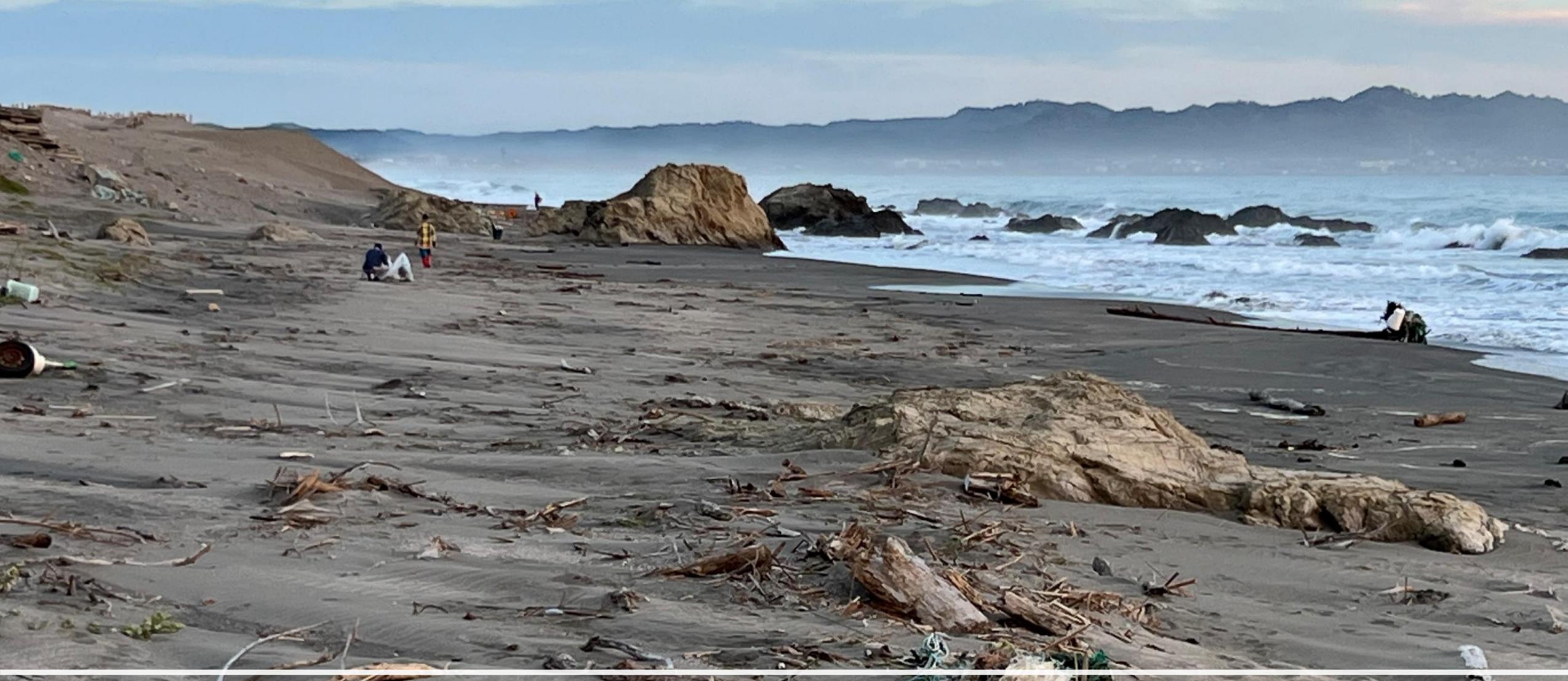


1年後

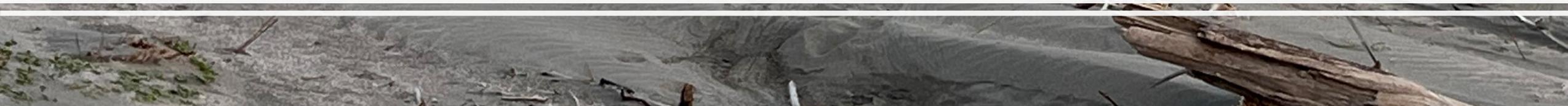




1年後



1年後



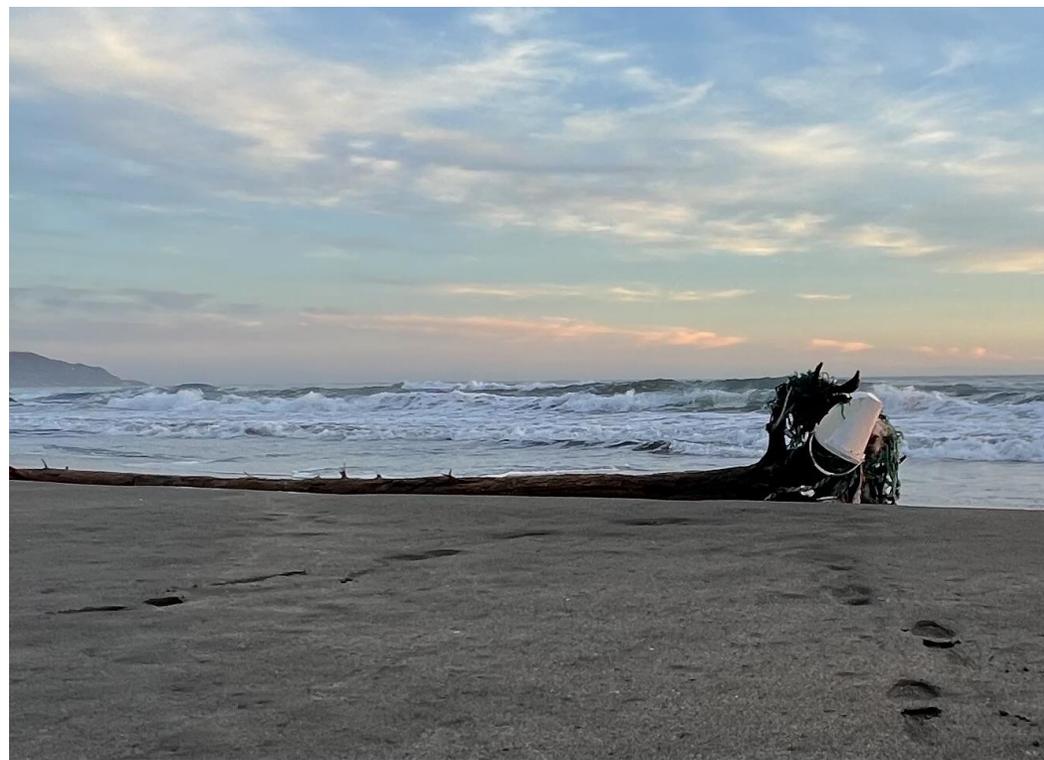
再び、流木や漁網が流れ着き、
プラごみも沢山たまっていた。

重機による清掃に先駆けて

- 令和4年10月10日から13日、ボランティアによる手拾い作業を行った



こんなものは人力では太刀打ちできません



令和5年10月15日

重機による清掃作業

- バックホウ0.1m3級ハサミ付き 2台
- 3t 不整地運搬車 1台
- 3tダンプトラック 2台
- 3tアームロール 1台
- ユニック車 2台
- チェーンソー 4台

建設業者人員 9名
ボランティア 10名

協力

岡部建設
山崎工務店
白幡興業
新光重機

重機による撤去作業







集められたゴミ





可燃ゴミ・一
般不燃ゴミ

館山市清掃セ
ンターへ

流木は



処理困難ゴミ
安房土木事務所
が処理



流木 3t車 3台分

カットされた流木は、サザンビレッジキャンプ場へ 薪として活用される

海岸漂着物は、一度片付けたら終わりではない

- 昨年重機を使った清掃作業を行った小沼海岸は、1年で再びこれだけのごみが集まった。
- きれいな海岸を保つためには毎年継続して行われるべきである。

昨年度重機による清掃作業を行った相浜海岸



海藻に絡んだプラごみ、荒天時に竹ごみがあるものの、ボランティアや集落支援員
日常的な作業により、きれいな状態が保たれている。



時にはこんなことも。

重機を入れることが出来ない海岸もある





これらの場所への対策も今後の課題
平砂浦も館山の海岸 素晴らしい観光資源になるはず

きれいな海を残したい 子どもたちそれぞれの思い



子どもたちと一緒に未来のために

きれいな海のまち館山

館山のきれいな海にさらに磨きをかけ、子どもたちに残すために何をすべきでしょうか。



館山から南房総地域、千葉県、関東、表日本、日本全体、アジア、太平洋、全世界、地球規模まで考えていきましょう。



ご清聴ありがとうございました
たてやまビーチクリーンボランティアネットワーク